



かわさき3Rニュース

～ごみ減量 未来へつなげる エコ暮らし～



かわさき3R推進キャラクター
かわるん

第39号

平成31年2月発行

日本初 EVごみ収集車が川崎市内を走ります

川崎市は、廃棄物発電*を活用した「エネルギー循環型ごみ収集システム」による、EVごみ収集車(電池交換型)を日本で初めて導入し、平成31年2月7日に行われた国際環境技術展にて導入発表会を行いました。今回導入するEVごみ収集車は、川崎区のごみ収集に使用します。

※廃棄物発電: ごみ焼却施設でのごみ焼却により得られる蒸気による発電



EVごみ収集車と電池ステーション



EVごみ収集車導入発表会の様子

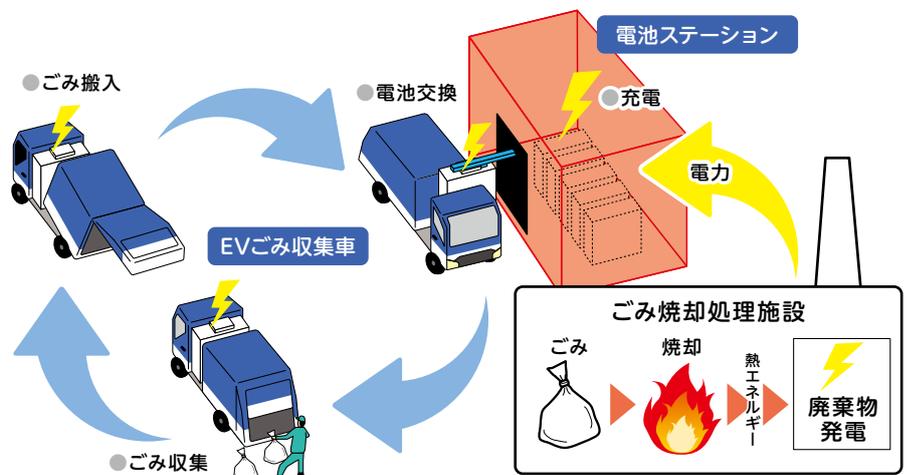
エネルギー循環型ごみ収集システム

本システムは、ごみ焼却施設における廃棄物発電で得られる電気を敷地内の電池ステーションへ送電して電池を充電し、EVごみ収集車に搭載してごみ収集を行うものです。

<システムの特徴>

- 走行中・作業中のCO₂やNO_xの排出がない
- 電池交換は約3分間で自動交換
- 災害時の非常用電源としての活用

「エネルギー循環型ごみ収集システム」のイメージ



問い合わせ: 環境局廃棄物政策担当 電話 044-200-3721

すりーあーる

3Rについて改めて考えてみよう

最近では耳慣れた言葉となった3R(すりーあーる)ですが、この「R」は何の言葉の頭文字か皆さんは言えますか？言える方は環境に配慮した生活である「エコ暮らし」を実践されている方だと思います。

もし言えなかったら、ここで改めて3Rとはどんなことなのか確認し、実践していきましょう。一つひとつは小さな取組でも積み重ねることで大きな成果につながります。

3Rとは…Reduce、Reuse、Recycleの頭文字を取り、環境に配慮した行動の総称です。



Reduce (ごみを出さない)

- マイバッグを持参し、不要なレジ袋を断る
- 買い物は余分に買い過ぎず、必要なものだけ買う
- 料理の食べ残しをしない
- 外出の時はマイボトルやマイ箸を使う

不要なレジ袋を減らすと地球環境にやさしいよね



Reuse (くり返し使う)

- フリーマーケットやリサイクルショップを活用する
- シャンプーなどは、詰め替え商品を利用する
- 裏紙をメモ用紙として使用する
- 着られなくなった洋服は知人にあげたりリメイクして活用する



Recycle (分別して再利用)

- きちんと分別してごみ集積所に出す
- トイレットペーパーは再生品を選ぶ
- 生ごみをたい肥化してプランターで利用する
- 新聞や雑誌は地域の資源集団回収に出す

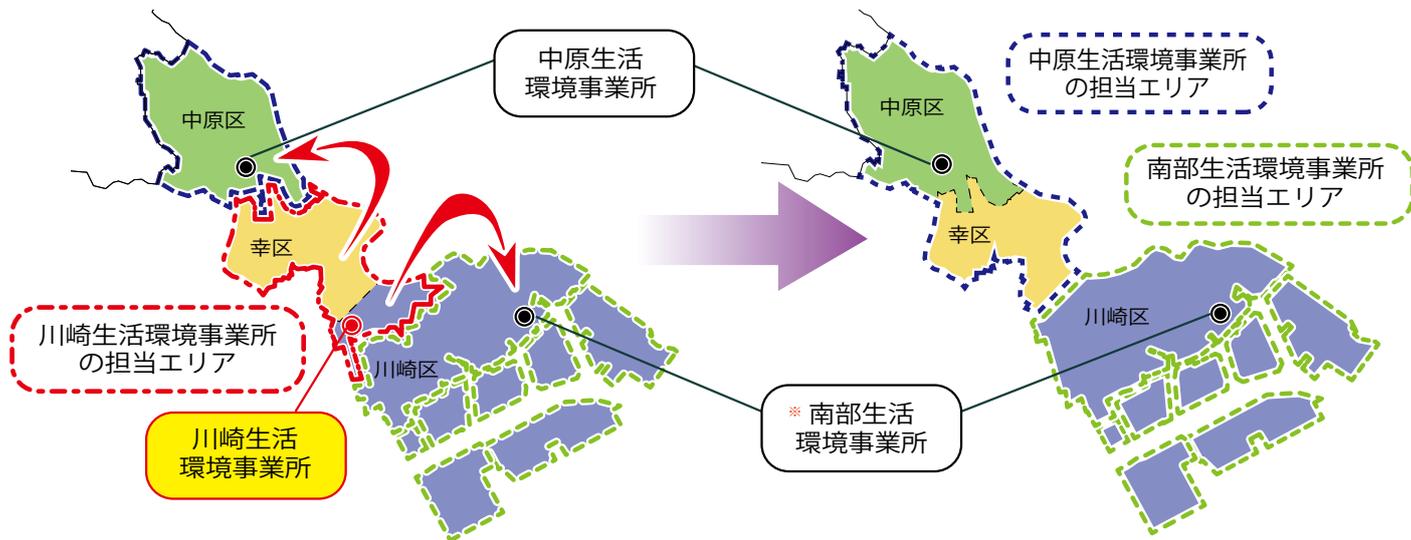


問い合わせ:環境局減量推進課 電話044-200-2580 FAX044-200-3923

生活環境事業所の再編

現在川崎区の一部と幸区を担当している川崎生活環境事業所が、平成31年3月31日で廃止となります。川崎生活環境事業所が、今後解体を予定している堤根処理センターに併設されているため、平成31年4月1日以降は川崎区全域が南部生活環境事業所※、幸区は中原生活環境事業所が担当となります。

※南部生活環境事業所は、平成31年4月1日から「川崎生活環境事業所」に名称変更の予定です。
電話番号：044-266-5747（現在の南部生活環境事業所と同じ）



問い合わせ：環境局減量推進課 電話044-200-2580 FAX044-200-3923

王禅寺環境館イベント

王禅寺エコ暮らし環境館では、次のとおり「春の環境教室」を開催します。期間中、様々なイベントがありますので、ぜひ御来館ください。

春の環境教室

イベント名/実施日	予約等	3/23	3/24
木工ワークショップ	要予約	○	○
ミニ工作教室	予約不要	○	○
スタンプラリー	予約不要	○	○
おもちゃの病院	要予約	—	○
物々交換会～みんなでリユース～	要引換券	○	○
焼きたてパン出張販売	予約不要	○	—
スケルトン車展示・ごみ投入見学	予約不要	○	—
分別釣りゲーム	予約不要	○	○
燃料電池自動車展示・同乗体験	要整理券	—	○
花の植替え体験	要整理券	—	○

- ◆開催期間：3/23(土)～3/24(日)
- ◆参加費：無料
- ◆開催時間：10時00分～15時00分
(開館時間9時00分～16時30分)



【スケルトン車】



【燃料電池自動車】



【工作教室の様子】

各イベントの開始時間や参加方法等の詳細については、HPをご覧ください。電話等でお問い合わせください。なお、整理券の配付は当日10時から行います。

王禅寺エコ暮らし環境館 QRコード



問い合わせ：王禅寺エコ暮らし環境館 電話044-712-4637 FAX044-712-4638

ふれあい出張講座について

川崎市では、身近なごみについて考える環境教育・学習の取組として、町内会・自治会などを対象とした「ふれあい出張講座」を実施しています。

ごみの正しい分け方や出し方、リサイクルの大切さなどについて、お住まいの地域を担当する生活環境事業所の職員が出向き、講座を行います。お申込みは各生活環境事業所まで。

職員が分かりやすく説明！

かわるんが出勤することもあるよ



分別アプリ・ツイッター

川崎市 分別
ごみアプリ



GooglePlay



AppStore



ツイッター
twitter

始めました。



まちをきれいにしていく活動を応援します！
美化活動の情報や活動報告を #川崎市 #ごみ拾い を
つけてツイートしてください。

#川崎市 #ごみ拾い

ごみ拾いアカウント



編集後記 今号では3Rについて取り上げました。今となっては馴染みのある言葉になっていると思いますが、改めて個々の「R」の意味について確認すると良いかもしれません。ちりも積もれば山となるように、日々のエコ暮らしが大事です。

編集・発行
〒210-8577(住所がなくても届きます)
川崎市環境局減量推進課普及広報係
電話:044(200)2580 FAX:044(200)3923
電子メール:30genryo@city.kawasaki.jp